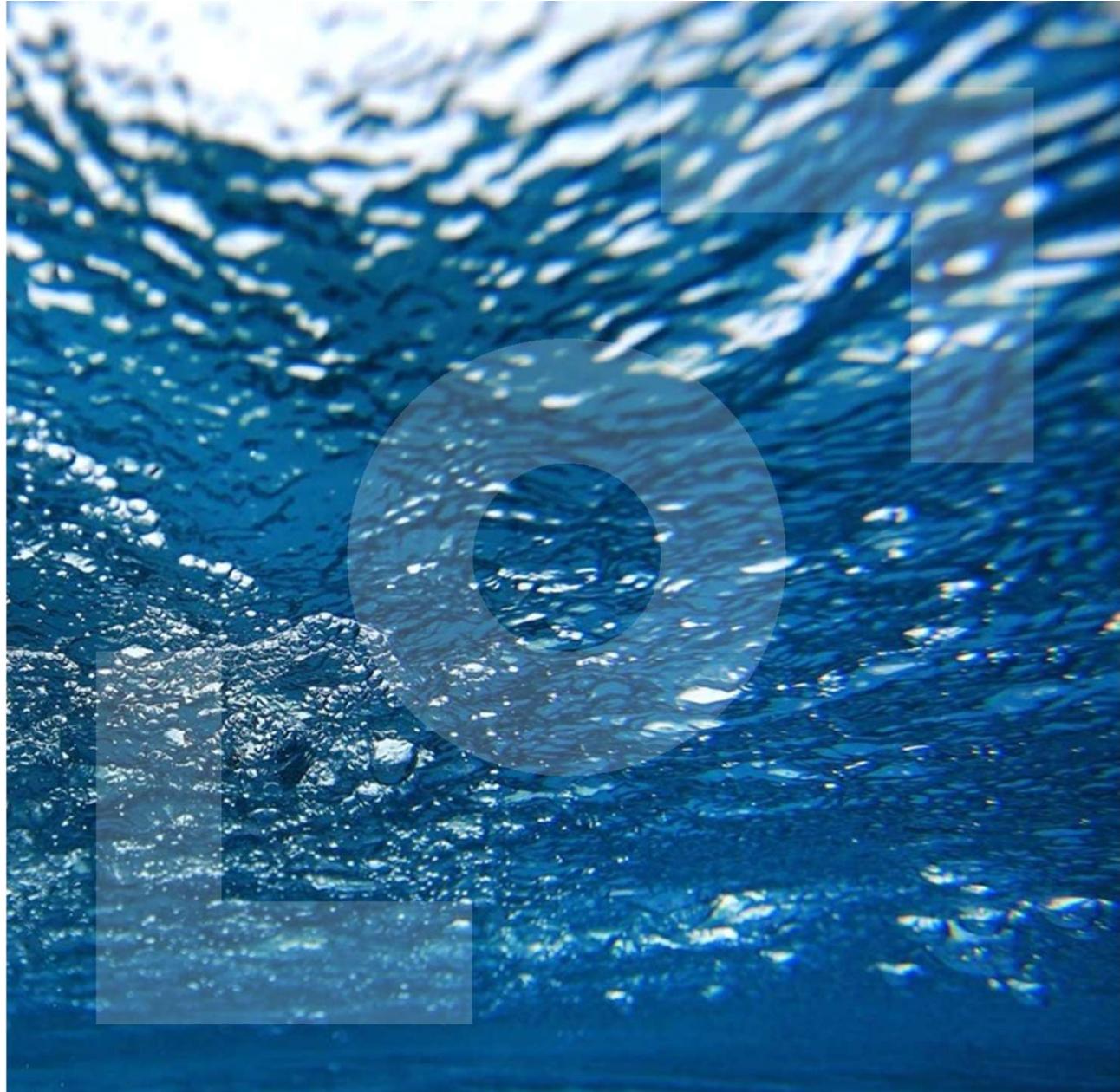


## GX経済移行債の現状

- 2種類の発行方式
- 発行概要と計画
- GX推進対策費と充当予定事業
- 資金使途
- 情報の透明性
- 現状と今後



### 3 GX経済移行債

## GX経済移行債の発行方式

- 2種類の発行方式

図9 GX経済移行債の発行方式



\* GX経済移行債に係る借換国債を含む

財務省資料<sup>12</sup>より

Climate Integrate 作成



表1 国債の発行根拠法別分類

国債	普通 国債	建設国債
		特例国債
		復興債
		脱炭素成長型 経済構造移行債 (GX経済移行債)
		借換債
		財政投融資特別会計 国債(財投債)

財務省資料<sup>13</sup>より

Climate Integrate 作成



### 3 GX経済移行債

## GX経済移行債の発行概要と計画



- クライメート・トランジション利付国債(CTB)の発行額は年々減少傾向

| 表2 クライメート・トランジション利付国債(CTB) 発行概要と計画

	入札日	年限 (年)	募入決定額 (発行金額) (億円)	応募者利回り(落札利回り) (%)	応札倍率	償還期限
2023年度(第1回) 発行総額約1.6兆円	<a href="#">2024年2月14日</a>	10	7,995	0.740	2.90	2033年12月20日
	<a href="#">2024年2月27日</a>	5	7,998	0.339	3.39	2028年12月20日
2024年度(第2回) 発行総額 約1.4兆円	<a href="#">2024年5月28日</a>	10	3,496	1.040	3.15	2034年3月20日
	<a href="#">2024年7月18日</a>	5	3,496	0.595	4.04	2029年6月20日
	<a href="#">2024年10月22日</a>	10	3,500	0.943	3.31	2034年3月20日
	<a href="#">2025年1月29日</a>	5	3,498	0.888	3.19	2029年6月20日
	2025年7月予定	5	3000億円程度	—	—	—
2025年度 入札予定 総額1.2兆円程度	2025年10月予定	10	3000億円程度	—	—	—
	2026年1月予定	5	3000億円程度	—	—	—
	2026年3月予定	10	3000億円程度	—	—	—

財務省資料<sup>14</sup>よりClimate Integrate作成



### 3 GX経済移行債

## GX推進対策費とGX経済移行債充当予定事業



- CTB発行額は充当予定事業総額よりも低い額に設定

表3 GX推進対策費とCTB充当予定事業総額

年度	GX 推進対策費 *	予算措置	CTB 充当予定 事業総額	CTB 発行額
2023	1兆 6,089 億円	1兆 1,035 億円 (22年度補正)	1兆 6,089 億円	約 1.6 兆円
		5,054 億円 (23年度当初)		
2024	1兆 6,433 億円	1兆 396 億円 (23年度補正)	1兆 6,433 億円	約 1.4 兆円
		6,037 億円 (24年度当初)		
2025	1兆 4,426 億円	7,711 億円 (24年度補正)	(未定)	1.2 兆円程度 (予定)
		6,715 億円 (25年度当初)		

\*利払費等の事務費は含んでいない。

政府資料<sup>15 16 17 18</sup>と財務省HP掲載のJCR資料<sup>19 20</sup>よりClimate Integrate 作成



### 3 GX経済移行債

## GX経済移行債の資金使途



- 2024年度は水素・アンモニア事業が含まれた

表4 クライメート・トランジション利付国債(CTB)の資金使途

年度	充当予定 事業総額	事業 数	研究開発	補助金等	設備投資	GX 推進機構 出資	新規事業
2023	1兆6,089億円	24	8,934億円 (55.5%)	7,155億円 (44.5%)	—	—	—
2024	1兆6,433億円	22	1,254億円 (7.6%)	3,975億円 (24.2%)	1兆4億円 (60.9%)	1,200億円 (7.3%)	2,605億円 (15.9%)

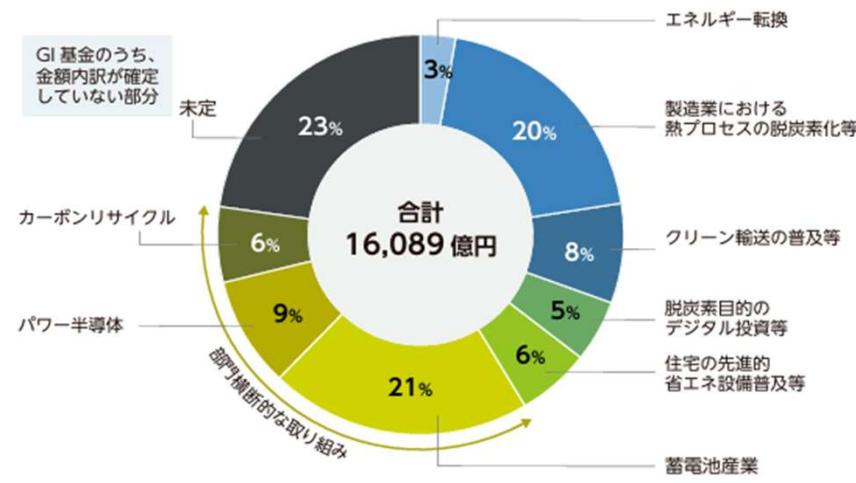
財務省HP掲載のJCR資料<sup>19,20</sup>よりClimate Integrate 作成



### 3 GX経済移行債 情報の透明性

## ● 2023年度充当予定事業内訳

図10 2023年度クライメート・トランジション利付国債  
充当予定事業総額の内訳(充当事業別)



財務省HP掲載のJCR資料<sup>19</sup>よりClimate Integrate 作成



## ● 資金充当レポートにGI基金の充当額明細なし

図表8 令和5年度適格支出・CT 国債発行収入金充当額(事業別、グリーンカテゴリー別)

区分	予算年度	事業名	概要	予算額 (億円)	充当額 (億円)	グリーンカテゴリー
(1) GI基金	令和4年補正	グリーンイノベーション基金	2050年カーボンニュートラルの実現に不可欠な革新的技術の開発と社会実装を一層加速させるための支援がある中、呼び水として民間企業等の研究開発・設備投資の前倒し・拡充を引き出すための支援	3,000	3,000	⑥再生可能エネルギー／⑦低炭素・脱炭素エネルギー ⑧クリーンな運輸／⑩環境適応商品、環境に配慮した生産技術及びプロセス／⑪生物自然資源及び土地利用に係る持続可能な管理、サーキュラーエコノミー
	令和5年当初			4,564	4,564	
(2) GI基金以外のR&D支援	令和4年補正	ポスト5G情報通信システムの基盤強化研究開発事業	我が国がポスト5G情報通信システムの開拓・製品化基盤強化を目的として、ポスト5Gに対応した情報通信システムの中核となる技術を開発するための支援	750	750	⑥エネルギー効率
	令和4年補正	革新的GX技術創出事業(XeT)	2050年カーボンニュートラルに向けて、「革新的GX技術」を創出するべく、大学等における基礎研究等を推進するための支援	496	496	⑥クリーンな運輸／⑩環境適応商品、環境に配慮した生産技術及びプロセス
	令和5年当初	高炉炉内燃焼炉開発事業	高炉炉内燃焼炉開発で重要な技術の確立と民間企業の開発を支える試験研究施設の整備支援	76	74	⑦低炭素・脱炭素エネルギー
(3) 構造助成	令和5年当初	高溫ガス炉実証炉開発事業	2030年までに、高溫熱源と水素製造プラントの接続技術を確立し、水素製造が可能となる実証。また、カーボンフリースチール製造法の技術成熟度の見通しを得たための事業	48	21 <sup>a1</sup>	⑦低炭素・脱炭素エネルギー
	令和4年補正	省エネエネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費	工場・事業場における省エネ性能の高い設備・機器への更新や複数事業者の連携、非化石エネルギーへの転換にも資する先端的な省エネ設備・機器の導入等の支援	250	25	⑥エネルギー効率
	令和4年補正	クリーンエネルギー導入初期段階における電気自動車や燃料電池自動車等について、購入費用の一部補助を通じて初期需要の創出や量産効率による価格低減を促進することで、需要の拡大を見込める企業の設備投資・研究開発投資の支援	700	690	⑥クリーンな運輸	
	令和5年当初	住宅の省エネルギー性能向上のための先進的設備導入促進事業	既往住宅における熱損失が大きい窓の断熱性能を高め、2030年度の家庭部門からのCO <sub>2</sub> 排出量約7割削減(2013年比)への貢献、及び2050年ストック平均でZEH基準の水準の省エネルギー性能の確保への支援 ※既往住宅を対象とした経済産業省事業	200	178	
	令和4年補正	新築戸への改修促進等による家庭部門の省エネ省CO <sub>2</sub> 加速度支援事業	「住宅の省エネルギー性能向上のための先進的設備導入促進事業」と同じ ※集合住宅を対象とした環境省事業	900	806	⑥エネルギー効率
	令和4年補正	蓄電池の製造サプライチェーン強靭化支援事業	半導体、蓄電池といった重要な物質に向け、脱炭素化等の社会課題の解決に貢献するものも含め、生産基盤の整備、供給路の多様化、循環、生産技術の導入・開発・改良、代替物質の開発等の安定供給を確保するための支援	100	95	⑥エネルギー効率
	令和4年補正	GXを実現する半導体の製造サプライチェーン強靭化支援事業		3,316	3,316	⑥エネルギー効率
	令和5年当初	特定地域脱炭素移行加速化交付金	地域全体で再エネ・省エネ・蓄エネといった脱炭素製品・技術の新たな導入目標を達成するための支援	1,523	1,523	⑥クリーンな運輸／⑩再生可能エネルギー
	令和5年当初	商用車の電動化促進事業	BEVやFCVの野望的な導入目標を作成した事業者や、非化石エネルギー転換に伴う影響を受ける事業者等に対して行う、車両の導入費等の集中的支援	30	0 <sup>a2</sup>	⑥再生可能エネルギー
	合計			16,089	15,647	
CT国債(令和5年度発行分)発行合計額(発行収入金)				-	15,947	
未充当の残高(発行収入金一充当額)				-	300 <sup>a3</sup>	

出典：財務省HP掲載「クライメート・トランジション・ボンド 令和5年度発行分 資金充当レポート」(p.15)

## GX経済移行債の現状と今後

- これまでに充当された事業から見えること
- 水素・アンモニア事業の今後と課題
- 情報の透明性の改善の必要性
- 今後に向けて